(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月24日

愛知県知事殿

提出者

住 所 愛知県小牧市大字下末字五反田434番地の3 氏 名 エヌジーケイ・セラミックデバイス株式会社 取締役社長 古田 博文

> (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0568-74-1801

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	エヌジーケイ・セラミックデバイス株式会社 本社
事	業場の所在地	愛知県小牧市大字下末字五反田434番地の3
計	画 期 間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日
当該	亥事業場において現に行	っている事業に関する事項
	①事業の種類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業
	②事業の規模	製造品出荷額: 148億円
	③従 業 員 数	629人
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	主な処理工程 廃アルカリ :業者にて中和・焼却後残渣をセメント原料等として再資源化 廃プラスチック類:業者で破砕・焼却後残渣をセメント原料等として再資源化 業者で圧縮後、固形燃料(RPF)として再資源化 汚泥 :業者で混合・焼却後残渣をセメント原料等として再資源化 廃油 :業者で焼却後残渣をセメント原料等として再資源化

(日本工業規格 A列4番)

産業	養廃棄物の処理に係る管	理体制	に関する	5事項							
	(管理体制図)										
			另	リ紙−1の	とおり						
					別紙-2のとおり - 別紙-2のとおり - 取組) 別紙-2のとおり 別紙-2のとおり - 別紙-2のとおり - 別紙-2のとおり - 別紙-2のとおり -						
産業	検廃棄物の排出の抑制に	関する	事項								
		【前年	F度(令和5	年度)実績】						
		産業	廃棄物の	種類	別紙-2のとおり	-					
		排	出	量	別紙-2のとおり	-					
	 ① 現状 	(こま	1までに	実施した	· 上取組)	,					
					,,						
					別紙-2のとおり						
					737/PV 110 CHC 2						
		【目標】									
		産業	廃棄物の	種類	別紙-2のとおり	_					
		排	出	量	別紙-2のとおり	-					
	②計画	(今後実施する予定の取組)									
		別紙-2のとおり									
産業	検廃棄物の分別に関する	事項									
					を棄物の種類及び分別に はこれば、 ないに温い家と						
	①現状	_		-	プラスチック・汚泥・廃剤 Fに保管している。	出寺、					
			,								
		(今後	後分別す	る予定の	の産業廃棄物の種類及び	分別に関する取組)					
	②計画	特	寺になし。	0							

り再生利用に関する事項		
【前年度(-	年度)実績】	
産業廃棄物の種類	_	_
自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	-	-
(これまでに実施した日		
	-	
【目標】		
産業廃棄物の種類	-	-
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	-	-
(今後実施する予定の国		
	-	
 D中間処理に関する事項		
【前年度(令和5	年度) 実績】	
産業廃棄物の種類	廃アルカリ	-
自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	-	_
自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	924 t	-
(これまでに実施した耳		削減
【目標】		
産業廃棄物の種類	廃アルカリ	-
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	-	-
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	1314t	_
生物処理装置に。 (処理適用範囲の拡大等	よる廃アルカリ産廃の 等)	
	【前年度(- 産業廃棄物の種類 自ら業産でに実施した。 (これまでに実施した) (これまでに実施した) (工程) 産業廃棄物の種類 自産業 (今後実施する予定の) (今後実施する事項 (これまり) 減の動した産業のの種類 自産業のの種類 自産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のでの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した産業のの動した。 (これまり) (本質なの) (本	【前年度 (- 年度) 実績】

自身	っ行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分	に関する事項			
		【前年度(- 年	度) 実績】			
		産業廃棄物の種類	_	_		
	① 現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	-	-		
		(これまでに実施した	取組)			
			-			
		【目標】				
		産業廃棄物の種類	_	-		
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	-	_		
		(今後実施する予定の)取組)			
			-			
産業	検廃棄物の処理の委託に	関する事項				
		【前年度(令和5	年度)実績】			
		産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	-		
		全処理委託量	別紙-3のとおり	-		
		優良認定処理業者への 処理委託量	別紙-3のとおり	-		
		再生利用業者への 処理委託量	別紙-3のとおり	-		
	① 現状	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙-3のとおり	-		
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙-3のとおり	-		
		(これまでに実施した	上取組)			
			別紙-3のとおり			

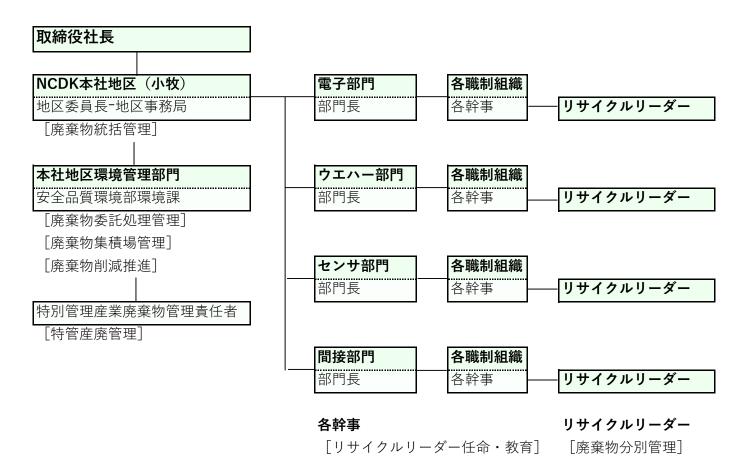
(第5面)

		【目標】		
	②計画	産業廃棄物の種類	別紙-3のとおり	-
		全処理委託量	別紙-3のとおり	-
	②計画	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙-3のとおり	-
		再生利用業者への 処理委託量	別紙-3のとおり	-
	②計画	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙-3のとおり	1
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙-3のとおり	ı
		(今後実施する予定の)取組)	
			別紙-3のとおり	
※ 導	事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙-1 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項(管理体制図)



[廃棄物削減計画立案・実施]

別紙-2 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度(令和5年度)実	績】											
	産業廃棄物の種類	廃アルカリ		汚泥(泥状のも	汚泥(泥状のもの)		ク類	廃油		その他		合計	
	排出量	1092	t	111	t	84	t	7	t	7	t	1302	t
① 現状	(これまでに実施した・生物処理装置による ・生物処理装置による 廃アルカリ生物処・・廃プラスチック削減	5廃液の削減 :理分・・・(発生)	109	92t一(生物処理	里装置で	ぎの削減量)92	4t =(廃	棄物処理業	き者への委	託量)168t			

	産業廃棄物の種類	廃アルカリ		汚泥(泥状のも	် တ)	廃プラスチック	'類	廃油		その他		合計	
	排出量	1518	t	127	t	110	t	7	t	7	t	1769	t
②計画	(今後実施する予定(・生物処理装置による・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	る廃液の削減											

* 事務処理欄

(これまでに実施した取組)

・優良認定、再生利用業者へ処理委託を行っている。

・引き続き、優良認定、再生利用業者へ処理委託を行う。

	産業廃棄物の種類	廃アルカ	IJ	汚泥(泥状の	もの)	廃プラスチ	ック類	廃油		その他	ļ	合計	
	全処理委託量	168	t	111	t	84	t	7	t	7	t	378	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	168	t	111	t	84	t	7	t	7	t	378	
① 現状	再生利用業者への 処 理 委 託 量	168	t	111	t	84	t	7	t	7	t	378	
	認定熱回収業者への 処理 委託量	0	t	4	t	10	t	0	t	0	t	14	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	t	0	t	0	t	0	t	0	t	0	

	産業廃棄物の種類	廃アルカ	IJ	汚泥(泥状の	もの)	廃プラスチャ	ック類	廃油		その他	ţ	合計	
	全処理委託量	204	t	127	t	110	t	7	t	7	t	455	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	204	t	127	t	110	t	7	t	7	t	455	
② 計画	再生利用業者への 処 理 委 託 量	204	t	127	t	110	t	7	t	7	t	455	
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0	t	5	t	13	t	0	t	0	t	18	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0	t	0	t	0	t	0	t	0	t	0	